

HondaJet – The Sky is Yours



Honda Aircraft Company, Inc. Copyright©

5/56

ソフトウェア開発の品質と効率化を向上する  
モデルベース開発ツール

- AUTOSARシステム設計ツール「SystemDesk」
- 柔軟なI/Oを搭載するプロトタイプシステム
- 高品質と効率化を実現する自動コード生成ツール「TargetLink」
- 豊富なソリューションを含む制御コントローラの統合テストHILシミュレータ
- 快適な操作環境を提供する設計・適合ツール「CalDesk」

モデルベース開発の技術革新

# Japan User Conference 2010



dSPACE Japan User Conference 2010は、東京コンファレンス・センターで開催されました。過去最大となる300名を超えるお客様をお招きし、技術革新についての意見交換が行われました。炭素削減、品質を担保する高水準の標準化プロセス、規格による見える化と安全性の向上は多くの開発者の最重要課題となっています。お客様のdSPACE製品適用事例の講演は、先進技術を駆使した開発へ

のアプローチと効率化を実現した手法が紹介され、開発を進める上で必要となる課題解決が反映された内容となりました。ハイライトの1つとしては、基調講演においてMasa Hirvonen氏(Honda Aircraft Company)から先進開発施設Advanced Systems Integration Test Facility (ASITF)のプロジェクトの紹介がありました。商用航空業界における最新のシステム統合施設の1つであるASITF

は、同社の先進小型ビジネスジェット機「HondaJet」のシステム統合およびサブシステムの機能テストに対応するために設立されました。dSPACEは、各種の航空機設定をサポートし、ネットワーク化された電子機器を統合するための包括的なテストフレームワークをASITFに提供しています。

基調講演で ASITF を紹介する Honda Aircraft Company の Masa Hirvonen 氏 (左)

1. 株式会社本田技術研究所の酢谷 慶治氏による、dSPACE のバーチャルピークルを使用した複雑な自動車システムの革新的なテスト環境に関する講演

2. カムレスシステムを搭載した 6 気筒大型車両用ディーゼルエンジンの性能向上について説明する株式会社いすゞ中央研究所の北畠 亮氏

3. 三菱自動車工業株式会社による HIL シミュレーションテスト/モデル検証手法の設計。車両生産までのプロセスを説明する三菱自動車工業株式会社の金田 匡弘氏

4. バッテリー制御ソフトウェア「Battery-in-the-Loop Simulation」を開発するために採用した dSPACE のシステムについて説明する三洋電機株式会社の村尾 浩也氏

5. 東京大学 妹尾 拓氏による、新しいロボットスキルのための超高速操作システムに関する講演

6. 給電システムの特徴について説明する株式会社スマートエナジー研究所の中村 良道氏



#### 謝辞

開発および dSPACE 製品適用事例について充実した内容で講演のご協力を頂きましたお客様講師、ご来場者の方へ深く感謝いたします。この機会を通じて制御ソフトウェア開発業界の発展と向上にお役に立てれば幸いです。■